

# News Release

HP10009 (2010.10.29)

全国クリーニング生活衛生同業組合連合会

## クリーンライフみのりの箱募金 贈呈式 25年間の募金活動に対し、厚生労働大臣より感謝状

全ク連と株式会社文化放送(三木明博社長) 関東一都六県のクリーニング組合(茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県)が展開している「クリーンライフみのりの箱募金」の贈呈式が9月30日(水)に行われた。

クリーンライフみのりの箱募金は昭和60年より開始、9月1日～翌年の8月31日を1期として、今年の8月31日(火)で第25期を全うし、今までの浄財の総額は1億5,500万円を超える。今年は全ク連の青山亨会長並びに三木社長より、第25期の浄財215万円を小宮山洋子厚生労働副大臣に手渡した。贈呈した浄財は社会福祉法人中央共同募金会を通じて、一都六県の社会福祉施設に配分される。

贈呈式では、小宮山副大臣より「皆様の活動が社会福祉に大きく貢献されていることに心から感謝申し上げます。この貴重な浄財は、社会福祉施設に贈らせていただきます。今後ますますこの活動がご発展されますように期待申し上げます」との挨拶をいただいた。さらに、今年はクリーンライフみのりの箱募金が25年の永きにわたって社会福祉に貢献し続けたことに対し、一都六県組合と文化放送に厚生労働大臣感謝状が授与された。

また、中央共同募金会の中島謙次常務理事からは「この度は多額の浄財をご寄付いただきまして、心から感謝申し上げます。浄財は一都六県の各共同募金会を通じて、施設入所

者のために有効に使わせていただきます」とお礼が述べられ、続いて募金贈呈施設を代表してNPO法人さくら会の伊藤耐子理事長からもお礼の言葉が述べられた。



贈呈式での集合写真。前列左から4人目が小宮山副大臣、その右が青山会長、左が三木社長

<問い合わせ先>

担当：全ク連 / 河合、栗山、大國  
電話：03-5362-7201